

堂島 ザ・レジデンス マークタワー

■販売住戸概要（先着順）
●販売戸数／40戸●販売価格（税込）／2,700万円～15,800万円●最多販売価格帯（税込）／3,900万円台（3戸）●間取り／1LDK～3LDK●住居専有面積／43.14㎡～120.72㎡●バルコニー面積／4.50㎡～19.06㎡●サービスバルコニー面積／1.62㎡～6.92㎡●管理費（月額）／8,900円～24,800円●修繕積立金（月額）／4,400円～12,300円●修繕積立一時金／219,100円～613,000円）
※1995年以降、堂島にて供給された地上20階以上の集合住宅としては初。2012年2月現在MRC調べ。
※申込の際には、印鑑（認印）と本人を確認できる書類、2010年・2011年分の収入証明書をご持参ください。※先着順販売につき、販売済みの場合はご容赦ください。※広告有効期限／平成24年8月末日。

■全体概要■

●所在地／大阪市北区堂島2丁目32番12●交通／JR「大阪」駅より徒歩9分、JR東西線「北新地」駅より徒歩4分、大阪市営地下鉄四つ橋線「西梅田」駅より徒歩4分●地目／宅地●地域・地区／商業地域・防火地域・駐車場整備地区●建ぺい率／48.71％●容積率／798.31％●敷地面積／2,775.81㎡●建築面積／1,351.94㎡●建築延床面積／29,819.51㎡●構造・規模・鉄筋コンクリート造地上39階建●建築確認番号／第BCJ11大建確026（2011年7月19日付）●総戸数／269戸●駐車場／敷地内138台・賃料（月額）21,000円～29,000円、タワーパーキング138台（保証金63,000円～87,000円）●自転車置場／538台・賃料（月額）100円～300円（平置き57台、スライド式349台、二段式132台）●バイク置場／54台・賃料（月額）1,500円・3,000円（ノーマルスペース48台、ラージスペース6台）●分譲後の権利形態／敷地・建物共有部分は共有、建物専有部分は区分所有●竣工予定／2013年10月●入居予定／2013年11月●管理形態／区分所有者全員により管理組合を結成し、管理会社に委託●管理会社／住商建物株式会社●事業主（売主）／住友商事株式会社・国土交通大臣（14）第189号（一社）不動産協会会員（公社）首都圏不動産公正取引協議会加盟 〒541-0041大阪市中央区北浜4-5-33 京阪電鉄不動産株式会社・国土交通大臣（3）第6056号（公社）近畿地区不動産公正取引協議会加盟（一社）不動産流通経営協会加盟 〒540-6591大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル1階●販売提携（代理）／住商建物株式会社・国土交通大臣（11）第1894号（一社）不動産協会会員（公社）首都圏不動産公正取引協議会加盟、〒541-0041大阪市中央区北浜4-7-28、京阪電鉄不動産株式会社●設計・監理／浅井謙建築研究所株式会社●施工／株式会社大林組
※掲載の完成予想図は設計図書に基に描かれたもので実際とは異なります。建物の形状、仕様・色調・植栽等は行政官庁の指導及び、施工上の都合により変更となる場合があります。

●事業主（売主）
住友商事
●販売提携（代理）
KEIHAN
京阪電鉄不動産
●販売提携（代理）
●施工
住商建物
大林組

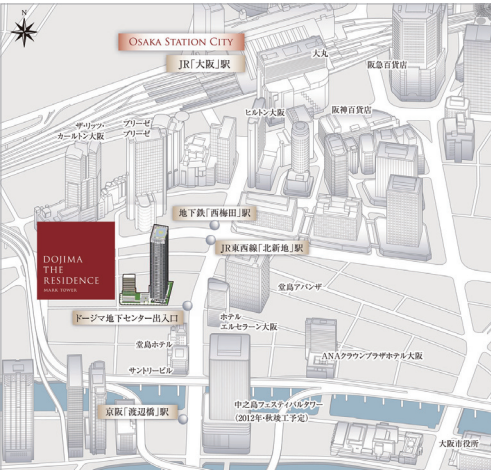
お問い合わせ
「堂島 ザ・レジデンス
マークタワー」
マンションサロン
営業時間：平日11:00～19:00
土・日・祝日10:00～18:00
定休日：水曜日
0120-004-269
www.dojima-life.com/

住む堂島 検索



大阪の中心街に暮らしを実現する「堂島 ザ・レジデンス マークタワー」。
※掲載のビジュアルは、平成24年3月に撮影した写真に、外観完成予想図を合成したもので、実際とは異なります。また、完成予想図は、設計図書に基づいて描かれたもので、建築の形状、仕様、色調等は行政官庁の指導及び、施工上の都合により変更となる場合があります。

住宅用管理員室や監視センターなどに自動通報するマグネット式防犯センサーが、全住戸の玄関扉とバルコニー側窓に標準設置されている。
それぞれの部屋に目を移すと、リビングダイニングや一部洋室の開口部に採用されている高さ二・二五メートルのダイナミックビューサッシが印象的だ。豊かな採光とともに開放感を実現するサッシには、断熱性の高いLOW-Eガラスを採用している。玄関の床と上がり框には天然大理石、キッチンワークトップ、洗面および手洗いカウンタ―には御影石を使用。三・八・三九階のエグゼクティブフロアでは、ウォールナットの天然木張り仕上げの玄関ドアが、風格ある住まいの顔を見せてくれる。いずれも、堂島での住まいにふさわしいハイグレードな内容である。充ちたりた人生を愉しむ場所として、これほどふさわしい舞台はないはずだ。



堂島 ザ・レジデンス マークタワー

住友商事株式会社 京阪電鉄不動産株式会社

歴史ある商都・大阪の核、
「堂島に住む」ステイタスを実感

堂島は文化から商業施設まで都市機能が充実し、創造のエネルギーに満ちあふれた街。先進の空気が充ちた中に、堂島川の潤いと安らぎも息づいている。誰もが知る街の、誰も知らない暮らし。それが今、現実のものとなる。

「堂島」アドレス初の
三九階建タワーレジデンス

堂島と聞いて、人が思い描くイメージはさまざま。まずは江戸時代、全国の米相場の基準となる米市を設立し、大阪が「天下の台所」と呼ばれる商都へ発展することにより、大きく寄与した堂島。以来、商都の中核を担ってきた歴史と、今も続くビジネスや拠点としての位置づけ。阪急・阪神・大丸・JR大阪三越伊勢丹の四大デパート、複合商業施設、ヒルトン大阪、ザ・リッツ・カールトン大阪、堂島ホテルなどのステイホテルを挙げて、上質やトレンドを手に入れる場所、という人もいるだろう。

また今秋、竣工する中之島フエステイバルタワーをはじめ、アートの触れ、音楽や演劇を楽しめるエンターテインメントのイメージも強い。あるいは水都大阪の象徴として、

大阪市北区堂島二丁目に誕生する三九階建タワーレジデンス。徒歩九分のJR大阪駅をはじめ、地下鉄、阪急、阪神、京阪の八駅二二路線まで、関西の主要アクセスがいずれも徒歩圏という利便さ。これらを結ぶ地下街を利用すれば、雨の日も快適だ。

永い歴史を持ち、アクセスも生活利便性にも恵まれた立地・環境に住むというステイタス。これは実に得がたいものだ。

「都心にありながらくつろげる、王道の住まいを目指しました」（住商建物株式会社・大阪住宅販売部の鍋島善孝さん）。たしかにスケールを誇示するのではなく、隅々にまで息づく美質の研磨にこだわったつくりである。重厚な石積みやエントランスの外壁に用い、タワーの足元には水盤を巡らせている。これによって、水面にきらめく灯りや波紋に揺らぐ木々の影が、潤いと安らぎを感じさせる。都心の刺激的な時間に終止符を打ち、高揚をゆつくりと静めていく空間には、隠れ家のような心地よさがある。二層吹き抜けとなった高さ約六・二メートルの

静寂を湛えた都心の高層階リゾートには、住まう人を柔らかに包み込む空気が流れている。上質な邸宅にふさわしいハイスぺックな標準設備・仕様も魅力だ。※平成23年11月撮影。一部CG加工を施しています。



足を踏み入れた瞬間、時間が切り替わるようなエントランスラウンジ。光と水、そして静寂という音までも素材として取り入れて構成された空間。※完成予想CG

